



RYODEN

個人投資家様向け会社説明会

株式会社RYODEN

2023年7月22日

東証プライム

証券コード 8084

1. RYODENについて

2. 業績推移

3. 中期経営計画

4. 株主還元

5. 新事業（ワクワク）のご紹介



1. RYODENについて



設立：**1947年**

事業所数：**国内30拠点、海外21拠点**

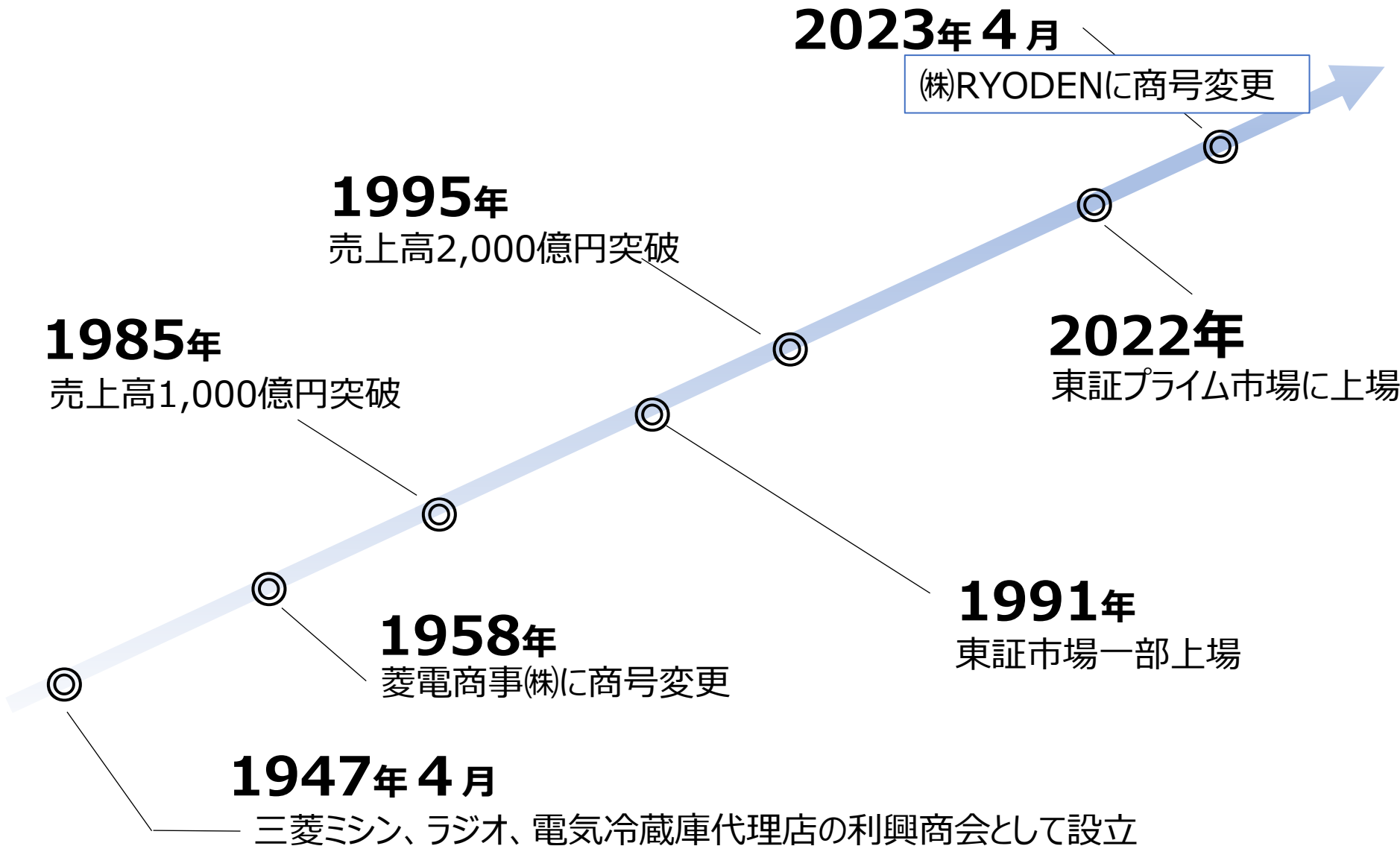
従業員数：**1,242名**

売上高：**2,603億円**

純利益：**53億円**

総資産：**1,510億円**

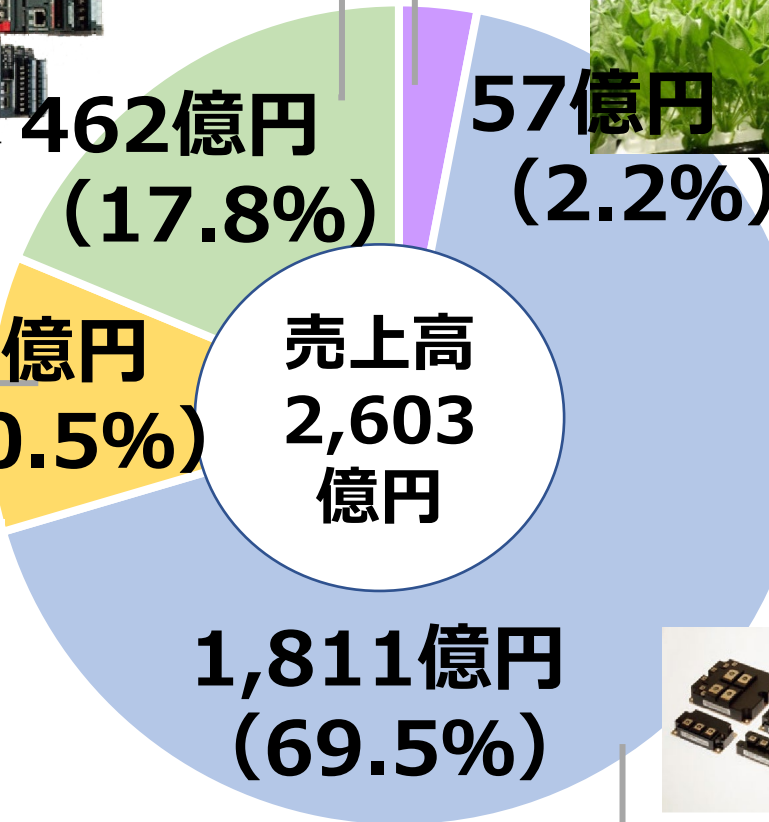
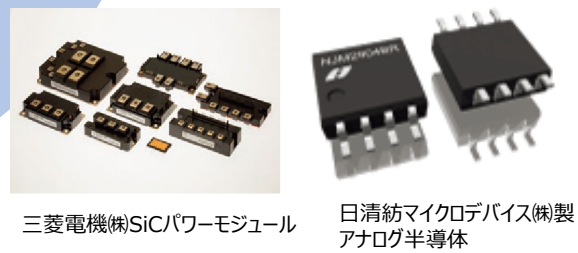
自己資本比率：**52.8%**





FAシステム

X-Tech (クロステック)



冷熱ビルシステム

エレクトロニクス

FAシステム

売上高 462億94百万円
営業利益 17億4百万円

- 製造業のスマート化、高効率化を実現する付加価値の高いオリジナル・ソリューションを提供
- FA製品、ロボット、加工機など幅広いラインアップであらゆるニーズにお応えします

業界・市場

自動車メーカー、半導体製造装置・
工作機械メーカーなど



三菱電機(株)ACサーボ



三菱電機(株)協働ロボット
(MELFA ASSISTA)



三菱電機(株)シーケンサ

売上高 272億59百万円

営業利益 10億71百万円

冷熱ビルシステム

- オフィスや生産現場、物流工程などでお客さまが望む最適な空調環境・低温環境などを提案
- オフィスや集合住宅向けにエレベーターを提供。またZEB(ネット・ゼロ・エネルギービルディング)を推進し安全で快適な環境を実現します

ファシリアDD



三菱電機(株)設備用パッケージエアコン

Order Made Elevator
NEXCUBE



三菱電機(株)展望用エレベーター

業界・市場

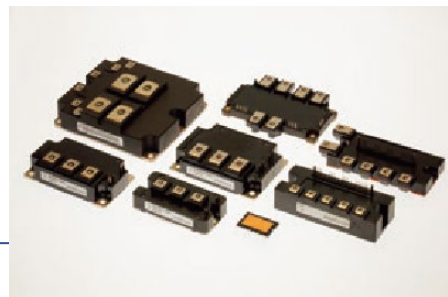
建設市場、製造業など

エレクトロニクス ———— **売上高 1,811億30百万円**
営業利益 73億35百万円

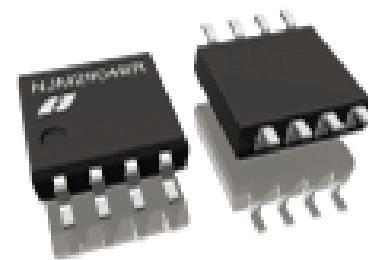
- 日々進化するエレクトロニクス産業の最先端でお客さまに最適な半導体・デバイス品を提供し、高度化するニーズに応えるソリューションも提供
- これまで培った技術で安心・安全な環境社会に貢献します

業界・市場

車載関連市場、産業機器メーカーなど



三菱電機(株)SiC
パワーモジュール



日清紡マイクロデバイス(株)
製アナログ半導体

売上高 57億9百万円
営業損失 311百万円

X-Tech

- 当社の技術・ナレッジを掛けあわせて新たな価値を提供する新事業セグメント（クロステック）
- ヘルスケア・スマートアグリ・ネットワークに事業領域を拡大



医療情報システム（イメージ）



ビデオカメラソリューション（FlaRevo）

業界・市場

ヘルスケア : 医療機関

スマートアグリ : 食品メーカーなど

ネットワーク : 食品・自動車などの製造業



次世代型植物工場「Block FARM」

幅広い事業領域

- FAシステム
- 冷熱システム
- ビルシステム
- エレクトロニクス
- ヘルスケア・スマートアグリ



グローバルイゼーション

- グローバルでの活動
- お客さま起点での活動

ICT技術力

- センシング技術
- 制御技術のデータ活用
- ソリューション、システム提案



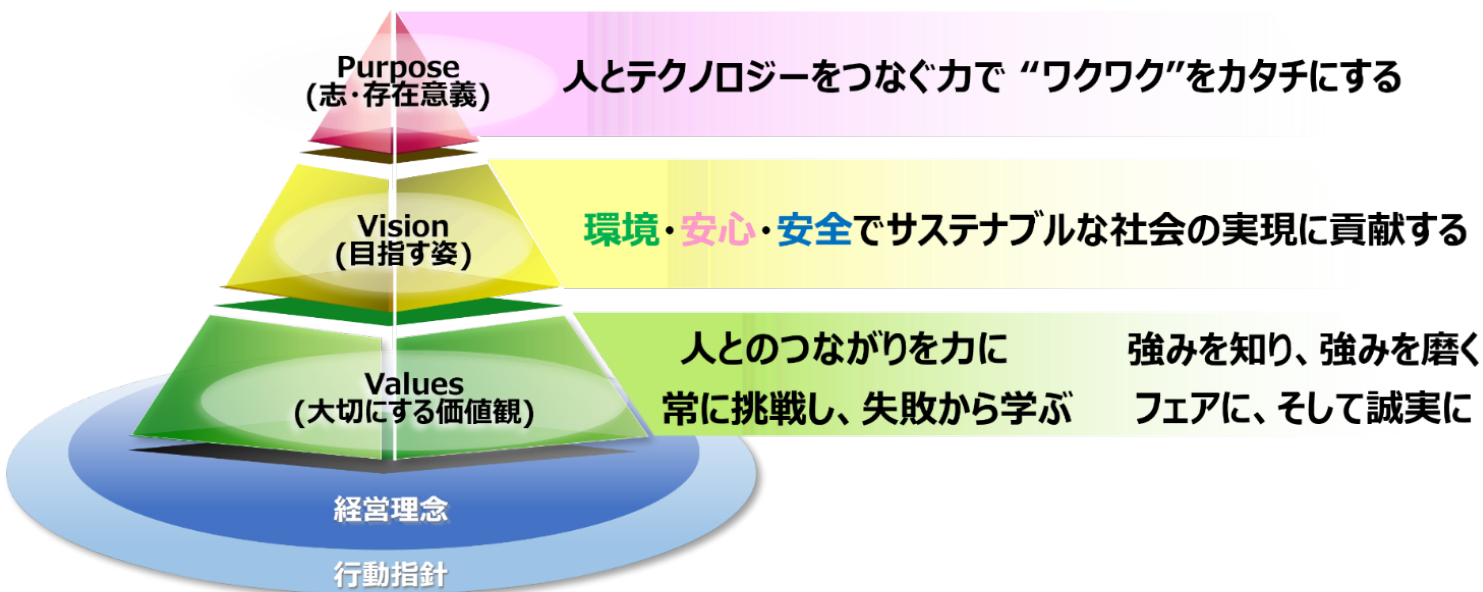
新たな価値を生み出す

事業創出会社

を目指します

人とテクノロジーをつなぐ力で“ワクワク”をカタチにする

当社は2022年12月、当社が進むべき道しるべとなるパーパスを制定しました





2. 業績推移

財務の状況



(百万円)	2022年3月期	2023年3月期	対前年 増減額	対前年 増減率
総資産	140,970	151,049	+10,078	7.1%
負債	66,204	71,150	+4,946	7.5%
純資産	74,766	79,898	+5,132	6.9%
自己資本比率	52.9%	52.8%	—	△0.1pt.

(百万円)	2022年3月期	2023年3月期	対前年 増減額
営業活動CF	△7,623	△ 199	+7,424
投資活動CF	△1,326	△ 1,251	+74
財務活動CF	△883	△ 115	+767
現金及び現金同等物	11,577	11,091	△486

業績の推移



過去最高益



当社を取り巻く環境認識

為替	景況感
想定レート USD130円	<ul style="list-style-type: none"> ✓ インフレの長期化、ウクライナ情勢・米中対立などの要因により不安定な国際情勢・国内は個人消費が回復するものの物価高や海外経済の減速などが懸念 ✓ エネルギー価格の高止まり ✓ 世界的な人手不足を背景とした工作機械やロボットの省人化投資・EV関連の設備投資活発

各事業の環境認識

FA システム	<ul style="list-style-type: none"> • 半導体製造装置は外需の落ち込みから低調に推移 • 工作機械やEV関連をはじめとする設備投資全体としては回復基調。堅調に推移する見通し
冷熱ビル システム	<ul style="list-style-type: none"> • 空調市場はオフィス向けなどで投資が堅調に推移、製造業・サービス業いずれも投資の活発化が継続。建設市場は資材高騰・工期遅延問題が引続き懸念されるが一定の投資が継続
X-Tech	<ul style="list-style-type: none"> • 製造業を中心とした情報化、品質向上、セキュリティ強化などICTを活用した投資拡大 • 病院の再編・統合により医療機関のスマート化に向けたビジネスチャンス拡大 • 植物工場事業は顧客の投資抑制が継続するものの、2024年物流問題での流通改革に伴い一定の需要増が期待
エレクトロニクス	<ul style="list-style-type: none"> • 自動車関連の需要は半導体不足の改善による堅調な推移を見込むが、一部で在庫調整の影響が懸念。 • 産業関連市場は顧客の設備受注減による調整局面に入っており年後半は不透明な状況

2024年3月期 業績見通し | セグメント



売上高 (百万円)	2023年3月期 実績	2024年3月期 通期予想	対前年増減率
FAシステム	46,294	51,500	11.2%
冷熱ビルシステム	27,259	33,110	21.5%
X-Tech	5,709	7,550	32.2%
エレクトロニクス	181,130	170,900	△5.6%
全社合計 ※1	260,303	263,000	1.0%

営業利益 (百万円)	2023年3月期 実績	2024年3月期 通期予想	対前年増減率・額
FAシステム	1,704	2,100	23.2%
冷熱ビルシステム	1,071	1,930	80.2%
X-Tech	△311	100	+411百万円
エレクトロニクス	7,335	3,400	△53.6%
全社合計 ※2	9,380	7,000	△25.4%

※1セグメント間の消去額含む

※2全社費用等含む



3. 中期経営計画

2023年4月、菱電商事株式会社は
株式会社RYODENへ



※取締役社長 富澤による「社名変更にかける想い」を動画をご覧ください。



中期経営計画の進捗

中期経営計画 ICHIGAN 2024

(2020年度～2024年度)

2050年

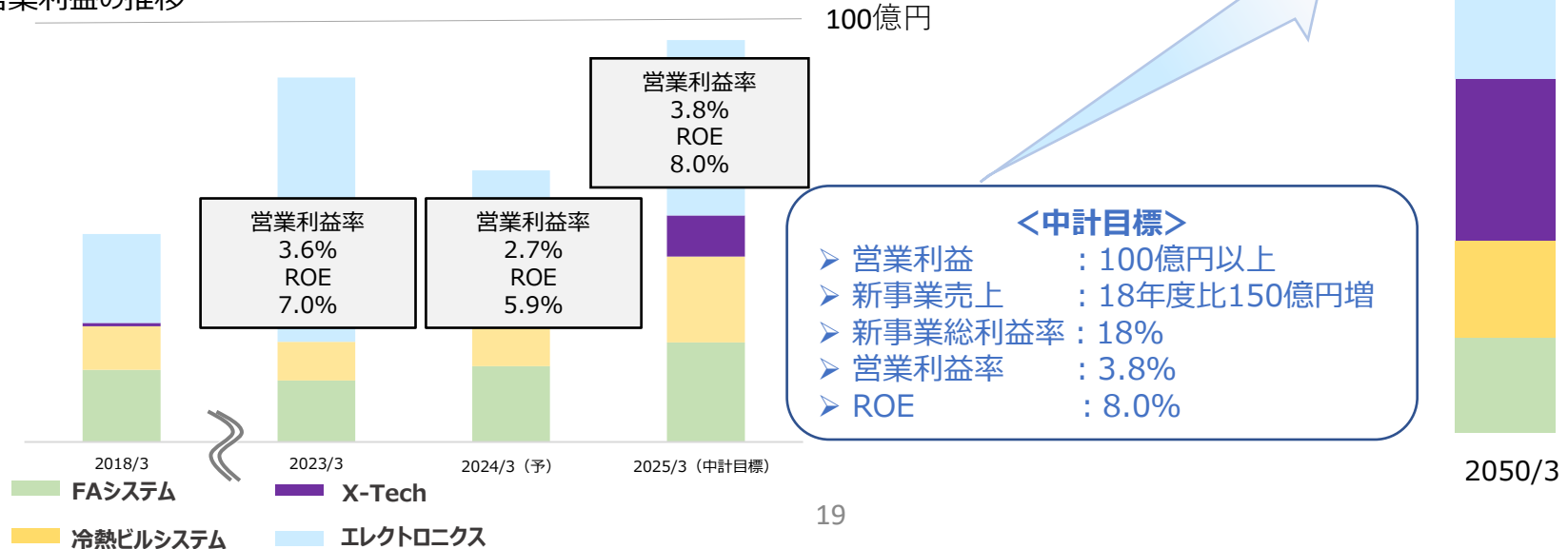
承継と進化

- ✓ 2023年3月期の実績（営業利益）は、新規事業の進捗に遅れがあったもののエレクトロニクスが業績をけん引し過去最高益を達成
- ✓ 新事業は業績への貢献が遅れているものの、ヘルスケアのサブスクリプションビジネスなど着実に芽が育ちつつあり、早期立ち上げに注力

事業創出会社へ

100年企業として環境・安心・安全でサステナブルな社会の実現に貢献

営業利益の推移



FAシステム・冷熱ビルシステム・エレクトロニクスで生産性の向上を図りつつ、これらの事業セグメントの枠組みを超えた「データリカーリングビジネス」を新規事業の柱とし、中計達成を目指す

新たな事業の創出

クラウド型統合管理システム：
Remces（レムセス）ローンチ

- 次世代型植物工場：Block FARMの竣工、世界初となるほうれん草の量産出荷開始
- 生産だけでなく流通・販売事業への本格参入による次世代バリューチェーンの構築に着手

中小医療機関向けサブスクリプションサービスの提供開始

食の安心・安全に資するペストコントロールを支援するクラウド型AIサービスの提供開始

ビデオマネジメントシステムFlaRevo、産学連携でバイオメテックスによるレーザー加工技術の確立etc....

新たな価値の提供へ

あらゆる場面で生産効率と環境を最適化する3つの見える（見える・観える・診える）化を実現

植物工場ビジネスのトップランナーとして

- ✓ 流通・需要変動に対応可能な単一生産から多品種変量生産工場へ
- ✓ 露地ものとは異なる野菜の高付加価値化（長鮮度、栄養価etc.）
- ✓ モノ売りからコト売りへ、サービス・データを提供する事業に変革、今までにない価値を提供

中小医療機関向けIT機器・システムの一括提案・長期保証（10年）サービス（トータルパックIT）の提供により医療機関のDX化支援と管理負担削減に貢献。病院のスマート化にも取り組む

HACCP*に基づく害獣監視サービスで食品工場などのDXを支援、省力・省人化した衛生管理状況の構築に貢献。「不安」を「安心」に *HACCP:食品衛生上の危害の発生を防止するために特に重要な工程を管理するための取り組み

- ✓ 製造業向けにICTを活用した現場の見える化（映像、データ）を実現し、業務効率の向上に貢献
- ✓ 金属や樹脂の表面に生物を模倣した形状加工では水性などの新たな機能を付与。微細加工技術で医療器具（ステントなど）にも応用。

「商社」の枠を超え、「事業創出会社」を目指します

「規模」ではなく「利益」を追求します

「差別化」ではなく「異質化」を目指します

環境・安心・安全でサステナブルな社会の実現、そしてそれを支えるグリーン発展を持続する社会の実現に貢献する企業として、すべてのステークホルダーと価値を共有し、企業としての責任を果たしてまいります。

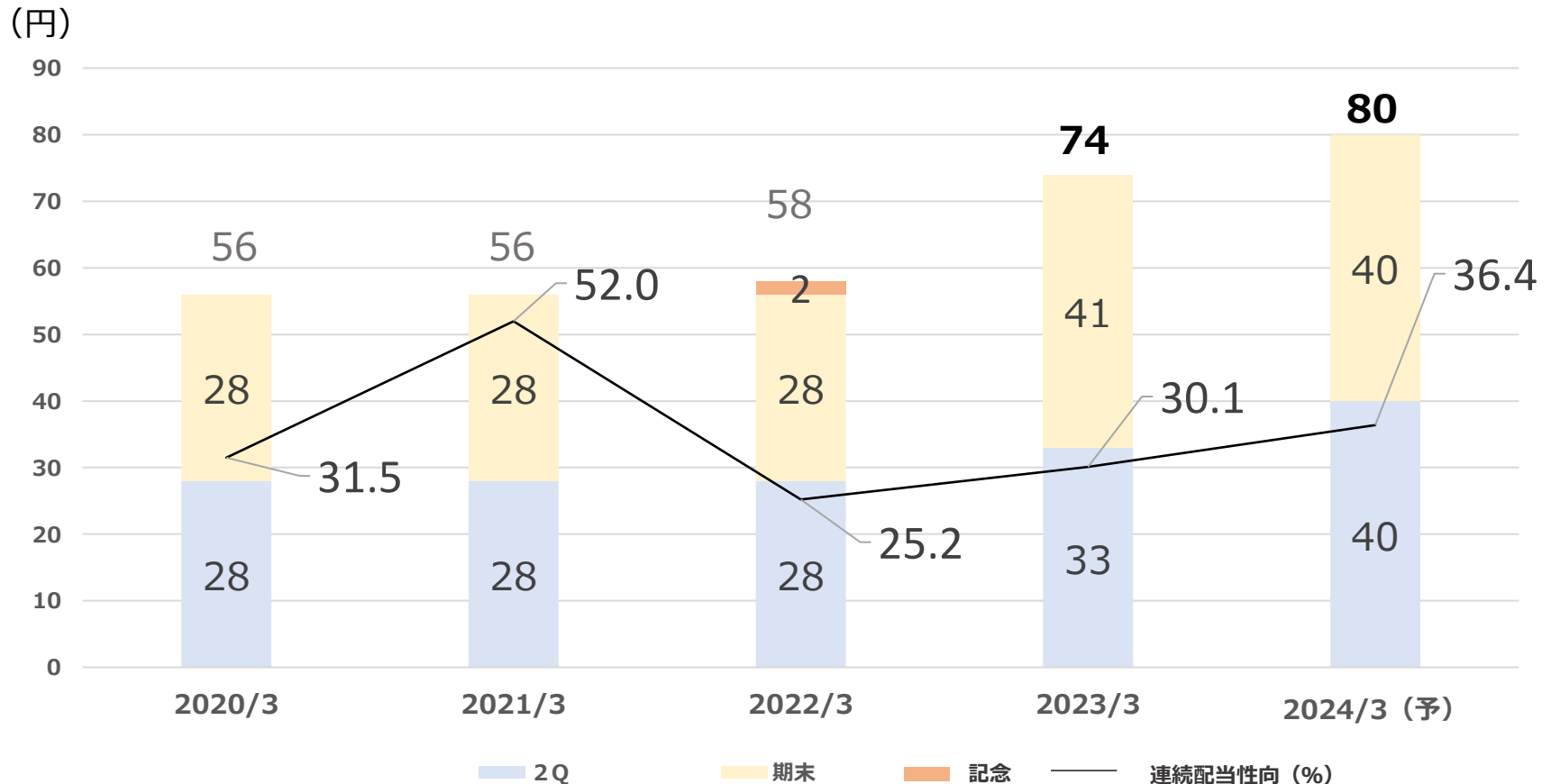


4. 株主還元



配当金・配当性向の推移

- ◆ 短期的な業績に連動せず中長期的な安定配当を維持・継続する配当方針に変更なし
- ◆ 2023年3月期の期末配当は8円/1株増配し41円
- ◆ 2024年3月期は通期で80円を予想。引き続き株主還元を強化



- ✓ 保有株式数及び継続保有年数に応じて**クオカード**を**年1回**贈呈
- ✓ 6月の定時株主総会招集通知に同封

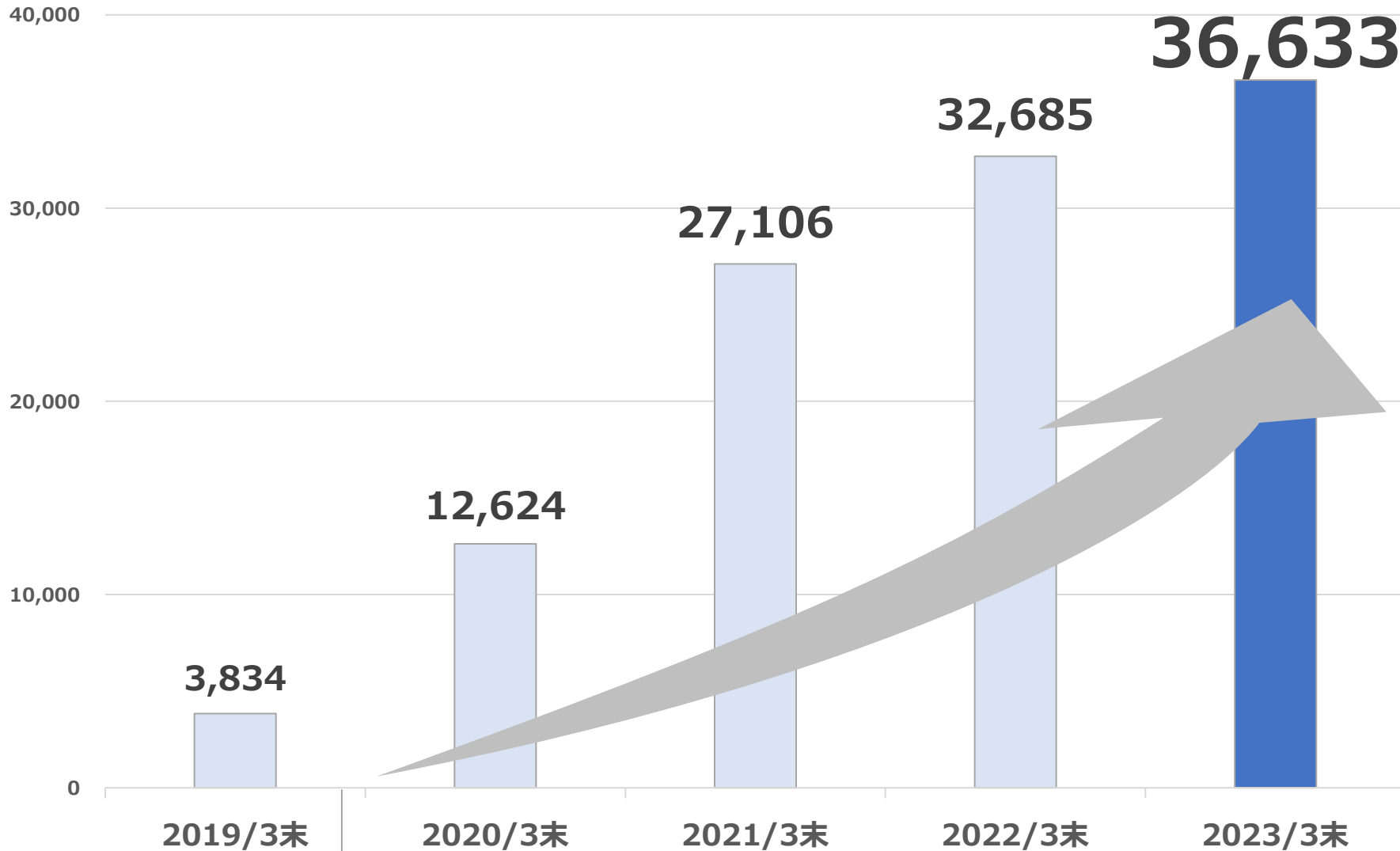
保有株式数	継続保有期間	
	3年未満	3年以上
100株以上 1,000株未満	2,000円分	3,000円分
1,000株以上	3,000円分	5,000円分

- ✓ 継続保有期間3年以上とは、毎年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録され、かつ3月31日現在の株主名簿に同一の株主番号で連続して4回以上記載又は記録された場合とします。
- ✓ 継続保有期間の算出は、初回の基準日となる2020年3月31日より開始します。

個人株主様の推移



単位：人



株主優待導入を発表

1株当たり年間配当額 **80円** (2024年3月期予想)

株価 **2,208円** (7/7終値) 単元株 **100株**保有の場合

予想配当利回り \div **3.6%**

株主優待を考慮した場合の100株保有の実質利回り

①年間配当額 8,000円

②年間株主優待相当額 2,000円 (3年未満)

① + ②合計 10,000円 / 2,208円 \div **4.5%**
(配当利回り + 優待利回り)

予想配当利回りにつきましては税引前の金額を対象としています。
ご購入の際に必要な、証券会社売買手数料などは含んでおりません。
株式ご購入の際手数料などにつきましては、お取引の証券会社にお問い合わせください。

株価推移



(7/7終値)

株 価	2,208円	利 回 り	3.6%	時価総額	503億円
単元株数	100株	実 質 利 回 り	4.5%	株価収益率 (2023/7)	9.0倍

株価（月末値）の推移





5. 新事業（ワクワク）のご紹介

ワクワクその1 次世代型植物工場 (Block FARM)

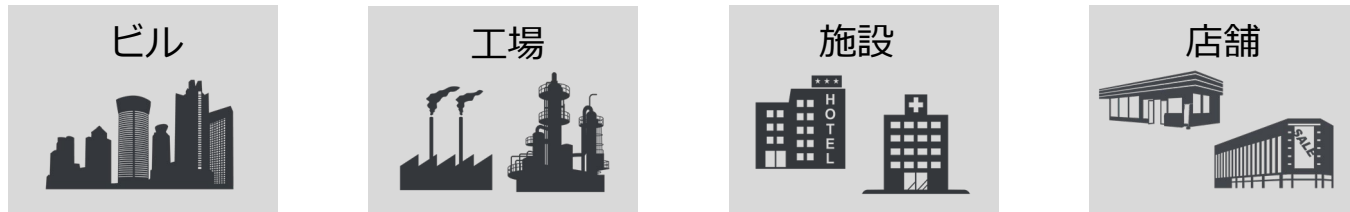


- 単一品種から多品種・変量生産へ
- 露地ものの野菜とは競合しない、野菜の高付加価値化を実現
- 植物工場ビジネスのトップランナーとして、これまで蓄積したナレッジを結集し、これまでにない価値を提供



**高付加価値の植物工場野菜を生産する
閉鎖型植物工場**

オープンプロトコルで収集したデータの可視化・分析・制御により**生産効率、エネルギー効率、環境最適化**を実現するための統合監視制御システム



見える

観える

診える



病院内のITシステムを



見える

一つのパッケージとして10年間ご提供

電子カルテ

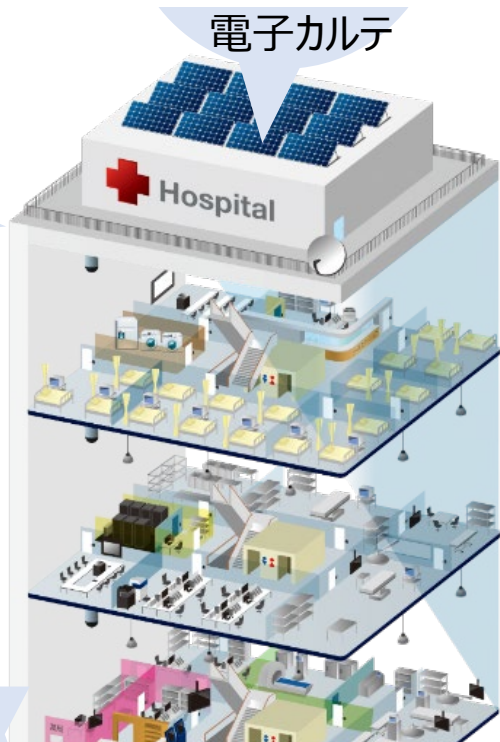
院内ネットワーク



案内表示医事会計

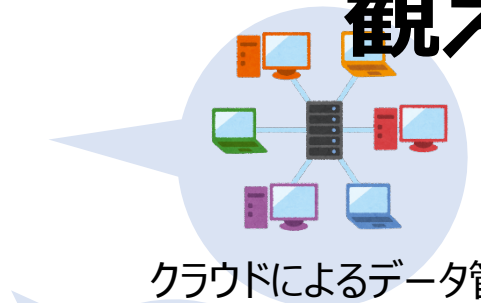


放射線画像各システム



院内スマホ

観える



クラウドによるデータ管理



診える

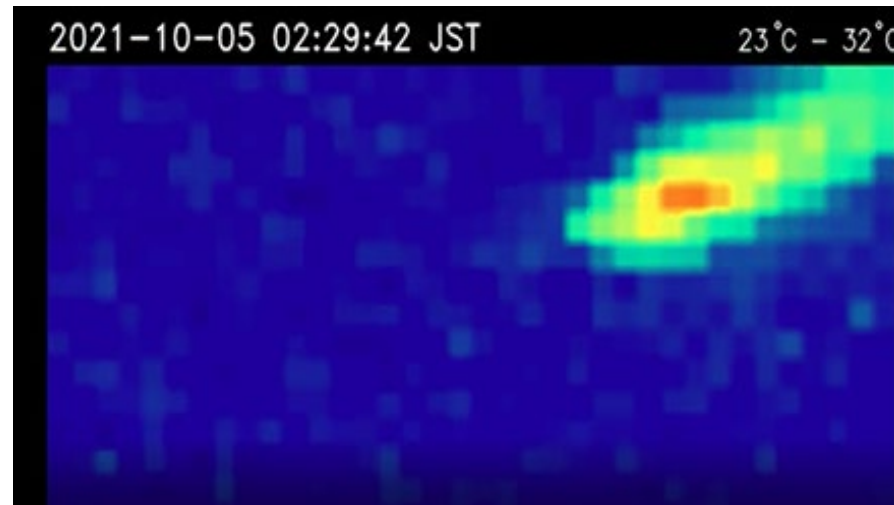
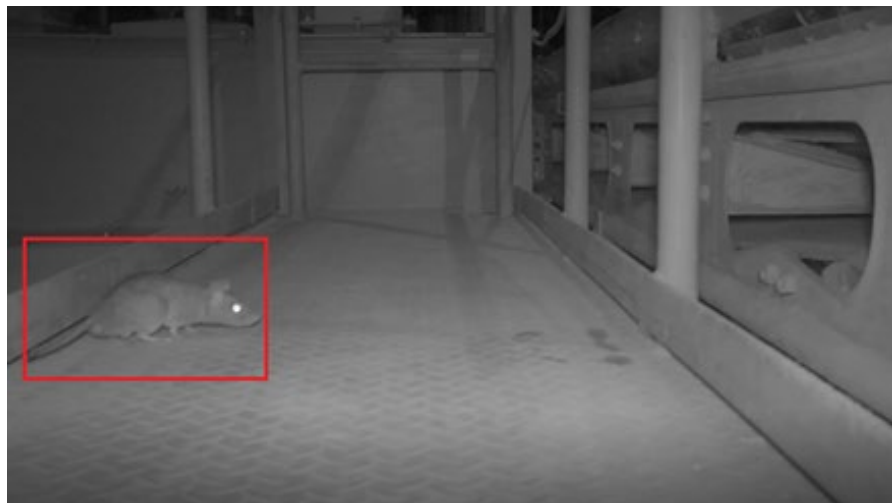
クラウドを活用し、病院のDXを支援し、 管理負担の削減に貢献



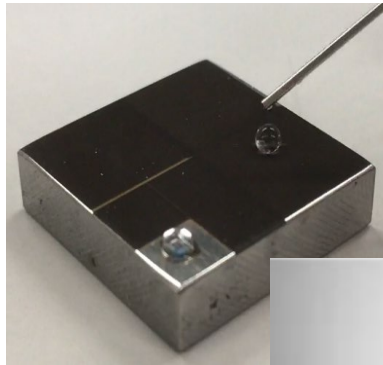
ペストコントロールに取り組む企業のDXを支援する
サブスクリプション型AIサービス

HACCP*に基づく害獣監視サービスで食品工場などのDXを支援、省力・省人化した衛生管理状況の構築に貢献。「不安」を「安心」に

害獣監視サービス

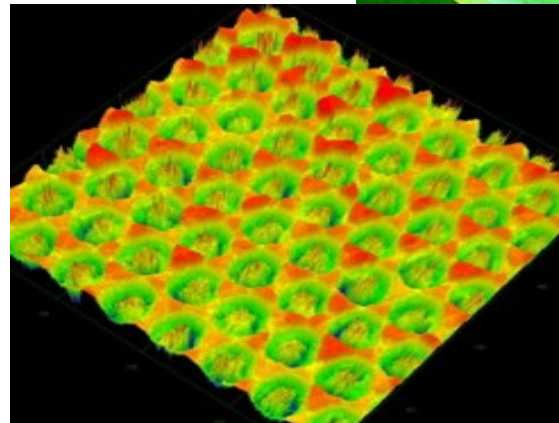
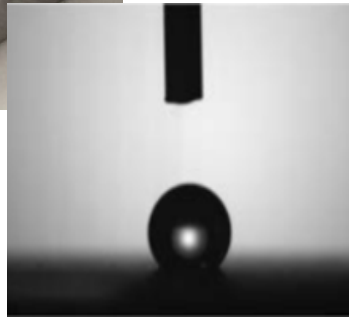


微細加工レーザー技術でこれまで化学で解決していたものを物理で解決



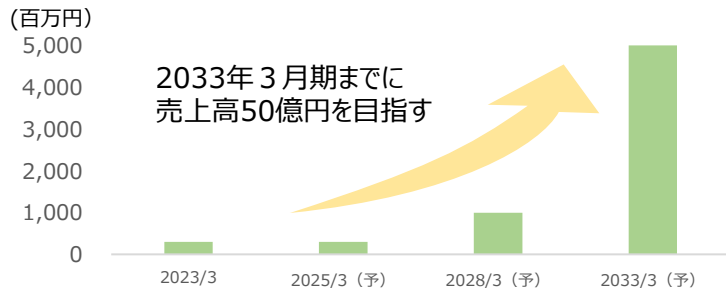
撥液

微細周期構造(凹凸形状)を生成することで水の接触角をコントロール。撥水機能をもつ表面を実現



※加工表面の立体画像

売上目標

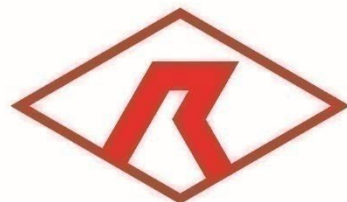


RYODENグループは

100年企業として

環境・安心・安全で

サステナブルな社会の実現に貢献します



RYODEN

〒170-8448 東京都豊島区東池袋3-15-15

総務部（IR担当）

e-mail:ryoden_ir@mgw.ryoden.co.jp

TEL:03-5396-6112

FAX:03-5396-6448

資料の取り扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている業績計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりです。

- ・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向及び製品需給の急激な変動
- ・ドル等の対円為替相場の大幅な変動
- ・資本市場における相場の大幅な変動等